

平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果について

掛川市教育委員会

1 はじめに

本市立学校における「平成 28 年度全国学力・学習状況調査」の調査結果の概要をお知らせします。本市の結果等を公表することで、市民総ぐるみで成果や課題を共有し、家庭や地域の理解と協力を得て、掛川市の子どもたちを育てていきたいと考えております。なお、本調査は、子どもたちが身に付けるべき学力の一部を測定したものであり、全ての学力を表したものではありません。市全体の傾向や個々の学習状況を把握する資料の一つとして、今後の授業改善に役立てていきたいと考えています。

2 調査結果の概要

掛川市の調査結果を平均正答率で全国及び静岡県と比較しますと、小学校、中学校ともに、国語 A・国語 B・算数数学 A・算数数学 B の全てにおいて、全国と県を上回る結果でありました。

指標値で全国と比較しますと、小学校では、主として知識に関する問題の国語 A で 9 ポイント、主として活用に関する問題の国語 B で 6 ポイント上回りました。中学校では、活用力を調査する B 問題が大きく上回っており、全国と比べて国語 B は 7 ポイント、数学 B は 10 ポイント上回っておりました。

今後は、調査結果分析委員会を開催し、掛川市全体の成果と課題について明らかにし、報告書及び家庭向けリーフレットを公表する予定です。

3 市の平均正答率の結果

【全国・県・市の平均正答率】

小学校	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
掛川市	79.5%	61.0%	80.0%	48.8%
静岡県	76.5%	58.9%	78.5%	47.4%
全 国	72.9%	57.8%	77.6%	47.2%
中学校	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
掛川市	77.6%	71.3%	64.9%	48.5%
静岡県	76.9%	69.9%	64.3%	46.6%
全 国	75.6%	66.5%	62.2%	44.1%

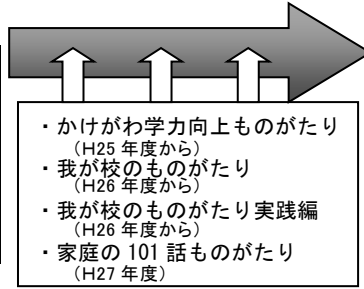
【全国・県の平均正答率を 100 とした場合の市の平均正答率の指標値】

小学校	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
静岡県比較指標値	104	104	102	103
全国比較指標値	109	106	103	103
中学校	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B
静岡県比較指標値	101	102	101	104
全国比較指標値	103	107	104	110

4 調査結果における中学校3年生の指標値の推移

【平成25年度 小学校6年生】

	静岡県	全国
国語A	100	92
国語B	99	95
算数A	101	99
算数B	99	96



【平成28年度 中学校3年生】

	静岡県	全国
国語A	101	103
国語B	102	107
数学A	101	104
数学B	104	110

平成25年度調査時、小学校では2教科全てにおいて全国を下回る結果でありましたが、本年度の調査は好結果となりました。これは、「かけがわ学力向上ものがたり」（平成25年度から継続実施）を中心として授業改善を地道に取り組んできた成果だと考えます。

5 正答率の高かった主な内容（○）と低かった主な内容（・）※全国比

(1) 小学校国語

- ローマ字で書いたり、ローマ字を読んだりする問題。
- ・グラフを基に、分かったことを的確に書く問題。

(2) 小学校算数

- 単位量当たりの大きさの求め方に関する問題。
- ・末尾の位がそろっていない小数を加法で計算する問題。

(3) 中学校国語

- 課題を決めて、それに応じた情報の収集方法を考える問題。
- ・漢字の表記や語句の意味理解に関する問題。

(4) 中学校数学

- 相対度数を求める式や比例式に表す問題。
- ・一次関数の式から変化の割合を求める問題。

6 「学力の高い子 掛川10の法則」

本年度の児童生徒質問紙クロス集計結果から、次のような子どもが国語や算数・数学の平均正答率が高い傾向にあります。

- 朝食を毎日食べている。 ○毎日同じ時刻に起きている。 ○読書が好き。
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 友だちの前で自分の考えや意見を発表することが得意。
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- 1日あたりのテレビやビデオ、テレビゲームの時間がない、もしくは少ない。
- 家の人と学校での出来事を話す。 ○自分で計画を立てて勉強をする。
- 地域や社会で起こっている出来事に関心がある。

7 掛川の子どものたちの特長（主なものを抜粋）

	小学校		中学校	
	掛川市	全国	掛川市	全国
自分には、よいところがあると思う ※	84.5%	76.3%	75.9%	69.3%
地域の行事に参加している ※	91.7%	67.9%	86.3%	45.2%
ボランティア活動に参加したことがある	60.5%	36.2%	65.2%	48.7%

※は、当てはまる・どちらかといえば当てはまるの合計